



みんなが知らない！通信型ドライブレコーダーが売れているワケ

【記事の要点3つ】

- ☑通信型ドラレコは SIM カードを使い、位置情報や動画などをサーバーに送信し、管理者が遠隔で確認できる
- ☑SD カード回収不要で動画閲覧が可能、イベント発生時の映像も即座に取得でき、運用効率が向上する
- ☑車両位置のリアルタイム把握により、急な配車や業務効率化が容易になり、帳票作成も自動化できる

通信型ドライブレコーダーは、従来の SD カード依存型と異なり、本体に搭載された SIM カードを通じてメーカーのサーバーへ位置情報や動画、運行データを送信します。これにより管理者は遠隔地からでも車両の所在地や走行履歴、映像をリアルタイムで確認できます。

最大の利点は、SD カードを回収しなくても動画をすぐに閲覧できる点です。イベント発生時には自動的に動画が送信されるため、必要な映像を探す手間が大幅に削減されます。また、通信によって車両の位置を常時把握できるため、急な配車や到着予測などにも活用可能です。

さらに、運転日報やその他帳票類を自動作成できる機能も搭載されており、業務の効率化に直結します。こうした特長から、通信型ドラレコは今後のスタンダードとなる可能性が高い技術です。

元の記事を読む

